令和８年度

11月 三大幼だより

江東区立第三大島幼稚園
令和　８年　１０月　３０日

三大幼 HP は
こちらから



体験の深まりや広がりに向けて

園長　安田　徳章

先日の「さんだいスポーツフェスティバル」では、こどもたちがわくわくしてかがやく姿をたくさんみせてくれました。今年度は小学生競技も行い、予想を上回る人数の参加があり、迫力のある動きをみせてくれ大変盛り上がりました。参加してくれた小学生の皆さんありがとうございました。当日のこどもたちのかがやく姿はとても素晴らしいもので、ご来賓として来てくださった旧職員の方がその成長ぶりに涙ぐむ様子もありました。

こどもたちは、スポーツフェスティバルに向けての取組で、当日のやり遂げた喜びや満足感の他に、それまでの過程の中で多くの学びを得てきました。年長児はリレー等の競技だけでなく係や製作物作成などで個々に力を発揮するとともに、友達と協力して進めるために実に多様な体験をしていました。年中児は、初めてのスポーツフェスティバルに向けて、友達と並んで素敵に歩いたり思い切り走ったり、キラキラのポンポンを持ってみんなで踊ったりすることを繰り返し楽しんできました。年長児のかっこいい姿をテラスなどから何度もみて憧れの気持ちを感じている様子もありました。

さらに、スポーツフェスティバル終了後の保育の中では、年長児が年中児に法被を着せてあげて「さんだいソーラン」を教えたり、一緒にゼッケンを着てリレーを楽しんだりする姿がみられていました。お互いが優しい気持ち、憧れの気持ち、触れ合うことの喜びなどを感じる素敵な時間を過ごしていました。大きな行事を迎えるまでと、当日の頑張り、そして、終了後の保育の中で、こどもたちは確かに心と体をたくましく、豊かに伸ばしています。保護者、地域の皆様の当日のご声援、そして日頃のご支援、ご協力をいただいているおかげと、改めて感謝申し上げます。

11月からの保育でも、これまでの経験を生かし、体験の深まりや広がりとなるような様々な取組を計画しています。近隣の幼稚園や保育園との交流、バス遠足や近隣の自然に触れる自然発見体験会、また、園内の秋の自然に触れたり収穫したりする体験など、日常の遊びや生活とも絡めながらこどもたちの心身の総合的な発達を促す機会を一層充実させてまいります。引き続き、心と体をぐんぐん伸ばすこどもたちに応援をお願いいたします。



今月の指導のポイント



年中りんご組

さんだいスポーツフェスティバルでは、日頃楽しんできたダンスやかけっこなど、たくさんの温かい応援の中で教師や友達と取り組む姿が見られました。年長児の司会や係の様子も憧れのまなざしで見ていました。引き続き遊びの中で、繰り返し体を動かしたり、年長児から教えてもらったことに挑戦したりして楽しめるようにしていきます。

園庭の落ち葉や葉の色の変化に気付く姿が見られます。今月に予定している園外保育では、更に秋の自然に興味・関心をもって関われるように、自然物を見付けたり集めたりします。

生活面では、グループの代表が弁当時にテーブルを拭く、挨拶をするなどの当番活動を取り入れ、できるようになったことが増えた喜びや満足感を、十分に味わえるようにしていきます。

年長にじ組

さんだいスポーツフェスティバルでは、自分の力を発揮し、友達と力を合わせて取り組んだり、自分の目標に向けて挑戦したりして、達成感や満足感を味わうことができました。引き続き学級の友達と体を動かしたり、年中組と一緒にリレーやダンスなどを一緒にすることを楽しんだりしていきます。

今月は園外保育や遠足があります。秋の身近な自然に触れることを楽しんだり、水族館で海の生き物の不思議さを感じたりしていきます。そして、経験したことを遊びに取り入れていけるようにします。

また、遊びの中で、イメージをもってなりきったりストーリーを考えたりして、表現することを楽しみながら、こども会につなげていけるようにします。共通の目的に向かって友達と自分のイメージや考えを出し合い、協力して活動を進める楽しさや満足感を味わえるようにします。